

生活指導だより



第5号

練馬区立開進第二中学校 生活指導部

夏休みが終了しました！

夏休みに身につけた力を思う存分発揮しよう！

暑い暑い夏休みも終わり、いよいよ2学期がスタートしました。休み中は規則正しい、自律した生活を送ることができたでしょうか？新チームの基礎をつくる部活動に積極的に参加し、体力・精神力を高めた人。宿題だけでなく自分の学習に力を入れ、学力の向上に努めた人。地域の活動に積極的に参加した人。家の手伝いを進んで行き、家族の一員として責任を果たした人。家族旅行や野外活動で普段できない貴重な体験をした人。読書などの好きなことに没頭した人……。過ぎてしまえばあっという間で、懐かしい夏休みではありますが、きっとそれぞれがひとつでも「〇〇ができた」、「〇〇に力を入れた」、「〇〇を学んだ」と自信をもって言えるものがあつたと信じています。これから始まる2学期にその力を最大限に発揮してください。

しかし、そう自信をもって言える人ばかりではないかな？……

★「強い意志」をもち、自律した生活ができたか！？



- ・時間を有効に使えず、ついダラダラとドラマの再放送を……
- ・計画性もなく宿題を後回し、直前になって徹夜で仕上げ……
- ・暑いからと外に出ず、部屋で一日中ゲームや夜更かしを……
- ・やることをやらず、誘いを断れずに盆踊りへ……
そして帰宅時間を守れず……深夜徘徊
- ・夏休みだから友達の家で「お泊り会」、やりたい放題……
- ・花火が楽しくてつい悪ふざけ、ロケット花火で危険行為……
- ・SNSで見知らぬ他校生や大人と出会い、呼ばれて行ったらタバコやお酒が……
- ・学校もないし先生もないから、髪を染めたりピアスの穴を開けたり……

なんてことはまさかありませんでしたよね！？

終業式に話したこと。自分で夏休みのルールを決め、約束を守り、目標と計画を立てて生活できたかどうかは2学期の生活をみていけばすぐにわかります！

1学期の生活をもう一度振り返り、2学期に反省を活かそう！

あいさつ、時間の意識、当番活動、授業態度、提出物、服装、ルールを守る姿勢など、中学生として当たり前の基本的な生活を徹底すること。また、1学期の個人目標や学級目標をもう一度見直し、そのうえで2学期の目標を決めるようにしてください。

9月の生活目標『夏休み気分を一掃し 生活リズムを整えよう!』

さて、この2学期は約4ヶ月間あります。その間には学習発表会をはじめ多くの行事があります。もちろん中間・期末考査、3年生は大事な進路の選択もあります。全てに一生懸命に取り組んで欲しいですが、何よりも日々の授業を大切にし、メリハリのある生活を送ることが大切です。

いつまでも「夏休みがもっと続けばなあ〜」なんて思わず!

夏休み気分を一掃し、規則正しい生活リズムを取り戻そう!

2学期の学校生活で意識して欲しいこと。

「人の話を身体と心でしっかりと聞き、相手が伝えたい内容を深く考える」

今の君たちは、会話でもメールでも、相手に言われたその言葉だけを受け取り、よく考えずに相手を非難したり悩んだり一喜一憂する傾向があります。先生や友だちの話を真剣に聞き、その言葉だけをとらえるのではなく、その裏側にある本当の意図やメッセージを感じ取ろうと深く考えながら聞くこと。この力をつけることが君たち自身を高めることにつながります。自分に足りないものに気づかせてくれる周りからの注意やアドバイスをよく聞き、自分なりに工夫して実行することで2学期の生活をより良いものにしていってください。そして・・・

逆転勝利が多かった今回のリオデジャネイロ五輪。日本人選手たちの、

「最後まで自分を信じ、決してあきらめずに全力を出し切る姿勢」が感動を呼び、すばらしい結果にもつながりました。

★体操男子個人総合金メダル 内村航平選手

「個人総合は連覇してきているけど、今回ほど負けるんじゃないかと思った試合はなく、最後の鉄棒がすごく良かったので、この鉄棒で負けるなら悔いはないと思った。ここまで勝ち続けられているのは、やはり自分の演技をやり続けられたからこそ結果がついてきているんじゃないかと思っています。」

「疲れ切りました。出し切りました。もう何も出ないところまで出し切って獲れたので、うれしいよりも幸せです。」

★バドミントン女子ダブルス金メダル 高橋礼華／松友美佐紀ペア

高橋「最後競った場面で追いつけたとき、絶対もう、こういうときは自分たちが強いと思ってプレーできた。」

松友「最後ファイナルで、もう1回、自分がやってきたことというのを最後あきらめずに出そうと思って、それが出せて逆転できたと思う。」

◆生徒会役員選挙が迫っています。

9月28日(水)に生徒会役員選挙が行われ、委員会組織が改選されます。役員に立候補する生徒の受け付けや選挙活動も始まり、開二中の顔が3年生から1・2年生へとチェンジします。特に2年生には、開二中の次世代を担う自覚と、学校の柱になるという意気込みをもって欲しいです。前期⇒後期への引き継ぎを責任をもって行い、生徒会活動をさらに活発化していきましょう。そのためには生徒一人ひとりの自治意識と自主的活動が必要です。先生に言われてから動くのではなく、自分たちの手でよりよい学校生活をつくりあげていってください。



生徒会